

2017 年度 日本建築学会北陸支部大会 論文等募集要項

発表会日時 2017 年 7 月 8 日（土）[予定]、9 日（日） 会場 信州大学

（1）論文等の内容

- a. 応募する論文等の内容は未発表のもので、本会・北陸支部に相応しいものとして下さい。
特に、学術、技術、芸術の観点から公平であり、かつ、倫理性を保つ内容であるように留意して下さい。
- b. 応募する論文等の発表分野は、建築に関する以下の 6 分野です。
 - ①研究論文
 - ②調査報告
 - ③技術報告
 - ④建築作品
 - ⑤トピックステーマ
 - ⑥奨励研究成果報告
- c. 建築に関する①研究論文、及び②調査報告は、一編ごとに完結した内容にして下さい。
- d. 建築に関する③技術報告は、実務者による場合、完結した内容でなくてもかまいません。
- e. ④建築作品は、学生の設計作品と実務者による一般作品を指します。
- f. ⑤トピックステーマは、年度ごとに変わります。2017 年度は『建築による地域貢献』とします。オーガナイザーを設け、共通のセッションで発表します。
- g. 支部奨励研究を受けた方は、⑥奨励研究成果報告を必ず発表して下さい。
- h. 連続した発表内容の場合、個々の論文等にシリーズ名を副題として表示して下さい。

（2）応募資格と論文等登録費

- a. 講演発表者は、本会個人会員でなければなりません。
- b. 講演発表者は 1 編につき 4,000 円（実務者による技術報告、トピックステーマ、建築作品については 2,000 円）の論文等登録費の払い込みが必要です。
- c. 会員外の方が共著者として名を連ねることはできますが、会員外 1 名につき論文登録費 4,000 円が論文等登録費とは別に必要です。

（3）講演発表

- a. 論文等を応募された方は、必ず発表会に出席し講演発表を行って下さい。
- b. 論文等の発表は、投影機（プロジェクタ）を用いて行うことができます。会場に投影機を準備していますが、パソコンなどの操作機は各自でご持参下さい。なお、建築作品の発表についても論文等の発表と同様としますが、模型等の搬入搬出は、発表者本人の自己責任で行って下さい。模型等の送付は一切受けません。

(4) 著作権

- a. 著者は、研究報告集に収録・掲載された論文等の著作権を本会・北陸支部に委託することとします。但し、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の申請がある場合、本会・北陸支部は、原著者に連絡し、許諾の確認を行います。
- b. 著者が自分の論文を自らの用途のために使用することの制限はありません。なお、研究報告集に収録・掲載された論文等をそのまま他の著作物に転載する場合は、出版権に関わりますので、本会・北陸支部に申し出て下さい。
- c. 編集著作権は、本会・北陸支部に帰属するものとします。

(5) 応募方法

講演発表は、**発表申込書** (エクセルファイル)、**原稿ファイル** (PDF ファイル) の提出及び**論文等登録費**などの支払いをもって申込みとします。

a. **発表申込書**の提出

発表申込書は、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「研究発表申込書」をダウンロードしたものを使用し、本会・北陸支部の事務局宛に、電子メールにより提出して下さい。

発表申込書を送付する際には**発表申込書**データのファイル名を

「発表分野－部門－細分類－発表者会員番号－投稿数.xls」とし、

電子メールの件名を

「発表申込－発表分野－部門－細分類－発表者会員番号－投稿数」

として送信して下さい。

「発表分野」は、以下の1～6の番号とします。

1. 研究論文
2. 調査報告
3. 技術報告
4. 建築作品
5. トピックステーマ
6. 奨励研究成果報告

「部門」と「細分類」は、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→

「関連書類のダウンロード」→「発表希望部門・細分類」を参照して下さい。

「投稿数」は、連続原稿がある場合には、その番号を01、02・・・のようにして下さい。連続投稿が無い場合には、00として下さい。

発表申込書の送付先 E-mail : aij-h@p2222.nsk.ne.jp (北陸支部事務局)

(例) (会員番号) 12345678の方が、(発表分野) 1. 研究論文、(部門) 2. 構造、(細分類) 3. 応用力学・構造解析、(連続投稿が無い場合)、で投稿する場合

発表申込書のファイル名 : 「1-2-3-12345678-00.xls」

(エクセルのバージョンは97-2003 またはそれ以降のバージョンにして下さい。)

電子メールの件名：「発表申込-1-2-3-12345678-00」

(「発表申込」以外の文字は半角にしてください。)

b. **原稿ファイル**の提出

原稿ファイルは、PDF ファイルによるメール添付のみの受付となります。

原稿ファイルの送付先 E-mail:kenchiku@notoinsatu.co.jp (印刷会社専用)

提出に際しては『日本建築学会北陸支部大会 論文提出要領』をご参照下さい。

なお、1 題 2 頁もしくは 4 頁とし、支部大会ホームページの [論文・作品の募集要領] → [関連書類のダウンロード] → [論文・作品の原稿執筆要領] に従い作成して下さい。

また、作成した論文等の提出については支部大会ホームページ内の [論文・作品の募集要領] → [関連書類のダウンロード] → [原稿データ提出要領] を確認し、ご提出下さい。

c. **論文等登録費**

論文等登録費 (発表登録費) は「提出要領」に従って必ず銀行振込でお支払い下さい。

現金での受付はできません。公費払いを希望される方は予め事務局へご相談下さい。

(6) **発表申込書**、**原稿ファイル**、**論文等登録費**の提出締切日

2017 年 3 月 23 日 (木) とします。原稿締切日に遅れた場合は一切受理しません。

また、投稿後の原稿など差し替えは一切受け付けません。なお、プログラムに掲載する論文等のタイトルは、**発表申込書**に依ります。

(7) 研究報告集

原稿は「日本建築学会北陸支部研究報告集第 60 号」として CD-ROM に収録し、有償で頒布します。但し、講演発表者には 1 編につき CD-ROM を 1 部、無償で差し上げます。

なお、下記の各号の研究報告集には残部がありますので有償で頒布します。

第 39～42 号	1 部	3,500 円 (冊子版)
第 43 号	残部	なし
第 44～55 号	1 部	4,000 円 (冊子版)
第 56～60 号	1 部	3,000 円 (CD-ROM)

(8) その他

a. 建築作品への応募のお願い

学生の設計作品と実務者による一般作品の応募を求めます。学生による設計作品は、卒業設計や修士設計などを指します。実務者による一般作品は、設計作品ばかりではなく、竣工済みの作品も含まれます。なお、商業主義に偏ったものは避けて下さい。**論文等登録費**を 2,000 円と致します。

b. 技術報告への応募のお願い

支部活動活性化の一環として、とりわけ実務者による技術報告の応募を期待しています。新技術の開発、設計や建設工事の記録、地域に根差した工法の工夫等について、上記のように 2～4 頁の自由な形式でご報告下さい。**論文等登録費**を 2,000 円と致します。

c. トピックステーマへの応募のお願い

ひとつのテーマを横断的に扱うため、年度毎にトピックステーマを定めています。**論文等登録費**を2,000円と致します。

d. 若手優秀プレゼンテーション賞への応募のお願い

北陸支部大会では、大会開催年度末時点で満30歳以下の会員による優秀な研究発表に対して、「若手優秀プレゼンテーション賞」の審査・表彰を行っております。該当する会員はふるってご応募して下さい。

「若手優秀プレゼンテーション賞」への応募を希望する場合、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「若手優秀プレゼンテーション賞実施要領」及び「若手優秀プレゼンテーション賞評価基準」をご参照の上、「研究発表申込書」の該当欄に生年月日をご記入下さい。

今年度は、若手優秀プレゼンテーションを分野横断的に行う予定です。今年度はトピックステーマへの応募は、若手優秀プレゼンテーション賞の対象にはなりません。

なお、この論文等募集要項に著しくそぐわない応募論文等は、「日本建築学会北陸支部研究報告集」に掲載されない場合があります。